【測定方法】

水平角と仰角を測定するための電子セオドライト(経緯台)に望遠鏡、ノートパソコンを組合わせた測定システムを使用します。測定員が望遠鏡を覗きながら目的の航空機を追跡し、その時の水平角・仰角・測定時刻をノートパソコンに記録します。





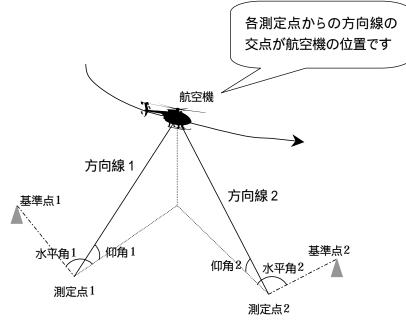
測定風景(第四中学校)

測定風景(村山学園)

【測定原理】

飛行経路の測定は 2 箇所の測定点において同時に測定を行い、対象航空機までの水平角、仰角を 測定時刻とともに記録します。

記録した測定データから三角測量の原理を用いて、航空機の飛行経路と飛行高度を計算により求めます。



発行 / 平成 2 3 年 2 月 武蔵村山市企画財務部企画政策課

〒208-8501 武蔵村山市本町一丁目1番地の1

電話 042-565-1111

航空機飛行経路·飛行高度測定調查

1.調査期間

平成 22 年 11 月 15 日(月)~17 日(水) (午前 10 時~午後 5 時)

2.調査地点

名 称	所在地
武蔵村山市立第四中学校(屋上)	東京都武蔵村山市大南二丁目79番地の1
武蔵村山市立小中一貫校村山学園(屋上)	東京都武蔵村山市緑が丘1460番地

3.調査結果

観測機数の一覧

								(JAS)
	離陸機				着陸機			
	自衛隊	警察	消防	横田	自衛隊	警察	消防	横田
11月15日	8	4	3	3	3	2	1	2
	18			8				
11月16日	14	11	2	4	0	0	0	2
	31			2				
11月17日	13	2	4	1	0	1	2	1
	20			4				
3日間	35	17	9	8	3	3	3	5
		6	9			1	4	

飛行経路・飛行高度の特徴

	飛行	F経路 TEST TEST TEST TEST TEST TEST TEST TES	飛行高度		
	離陸機	着陸機			
自衛隊			主に1,000~1,500フィートの範囲		
警察	西武拝島線を中心に南北(約 700メートルの範囲)に分布	西武拝島線から北(約500メートルの範囲)に分布	主に1,000フィート付近		
消防			主に1,000~1,500フィートの範囲		
横田	武蔵村山市上空を東西に横断		主に1,000フィート付近		

1フィート=0.3048メートル

